

市長への手紙」HP掲載データ（令和3年11月分）

見出し	0311-07 宇部中学校存続について
ご意見	宇部中学校存続させていただくよう希望します
回答	<p>小・中学校は児童生徒の教育のための施設であるだけでなく、地域コミュニティの拠点であり、各種行事や伝統芸能などの伝承など地域ぐるみで児童生徒を育ててきた歴史も根付いており、また、小規模校であっても工夫を凝らした取り組みにより学習能力や部活動で大いに活躍いただいていると認識しております。</p> <p>一方、久慈市内の小中学校児童生徒数は本年5月1日現在で2,441人となっており、平成18年度から1,414人減少し、今後も5年間で10%以上減少することが予想されています。</p> <p>現在、少子化によって学校の小規模化が進んでおり、学年が途切れ、入学式、卒業式などの学校行事が毎年継続できない事態や、子供たちが集団活動や部活動の選択が困難になるなどの影響の拡大が心配されます。</p> <p>「小中学校の適正配置に関する基本方針」は、保護者や地域の方々と意見交換を重ねたほか、外部有識者で構成する検討委員会からの意見・提言などを踏まえて、次代を担う子供たちのために将来にわたって良好な教育環境を維持することを基本として策定したものです。</p> <p>宇部中学校につきましても、これまで4度、学校を会場に保護者と地域住民を対象とした意見交換会を行わせていただいているところでございますが、本年5月に保護者間で行われたアンケート調査から、後期計画（令和5～9年度）での再検討を求める意向が示され、前期計画期間での合意形成に至らなかったことから、後期計画での再検討を含めた継続協議として取り組んでいるところでございます。</p> <p>今後も地域と子供との関係を保ち、地域の活力を維持していくためにどうするか、地域のみなさんと一緒に考えながら取り組んでまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
担当課	教育総務課 電話：0194-52-2154